



公益財団法人 日揮・実吉奨学会
2026年度 日本人学生向け給与奨学金 募集要項
【学生用】

募集要項をご確認いただき、当財団の趣旨や内容をご理解の上でのご推薦をお待ちしております。

はじめに

日揮・実吉奨学会は、日揮ホールディングス株式会社の創業社長であった実吉雅郎（さねよし まさお）氏の個人遺産を基に1968年に設立されました。実吉氏から寄付された資産の多くは日揮ホールディングスの株式で、この配当金を主たる財源として当財団は運営されてきております。

実吉氏は生前40年の長きにわたってエンジニアリング事業を主宰する中で、自身の財産を供して、日本の技術発展と技術者育成に資することを切望され、当財団はこの遺志を忠実に受け継ぎ「理工系学生への奨学、科学技術研究への助成」を主な事業として運営しております。

1. 奨学金の目的

健康かつ学業優秀でありながら、経済的理由のため就学が困難な者に奨学金の給付を行い、将来社会に貢献しうる人財の育成を目的としています。

2. 奨学金の概要

本奨学金は返済義務のない給付型の奨学金です。

- | | |
|----------|--------------------------------|
| ① 給付金学 | 年額 45 万円/人 |
| ② 給付対象期間 | 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日 |
| ③ 給付方法 | 奨学金全額を一括して本人名義の金融機関口座へ振込み |
| ④ 給付予定日 | 2026 年 8 月中 |



3. 応募資格

下記の①～⑪の項目すべてに該当する者。

- ① 設立趣旨並びに奨学生の義務を理解している者
- ② 日本国籍を有する者
- ③ 当財団が指定する大学（別紙1）ならびに大学院に正規生として在学し、理系の**対象学位（別紙2）**を取得予定の学生。学部、修士が対象。専門職学位課程、研究生および聴講生は対象外。
- ④ 2026年4月2日現在の年齢が以下に該当する者で、学部生は2年次以上に在籍する者（**学部1年次は対象外**）とする。
 - (1) 4年制学部の2年次以上に在籍する大学生：23歳以下
 - (2) 6年制学部の2年次以上に在籍する大学生：25歳以下
 - (3) 大学院修士課程に在籍する大学院生：25歳以下
- ⑤ 大学より推薦を受けた者。
- ⑥ 人物・学力ともに優れ、かつ健康である者。
- ⑦ 現課程に限らずこれまでの学歴も含め、申請時点で過去に留年していない者。
- ⑧ 給付対象期間を通じて現課程に在籍し、在籍大学において通常の修学および学生生活を継続している者。学外活動による渡航、または3か月以上の学内活動による渡航が予定されている者は応募資格の対象外とする。ただし、夏期休暇等の授業期間外の渡航や学会参加は差し支えない。
- ⑨ 経済的支援を必要とする者。
- ⑩ 過去に当財団の奨学金へ応募していない者。
- ⑪ 日本学術振興会特別研究員、科学技術振興機構、大学独自制度のうち現金が給付される支援を受けていない者。

<対象学部・研究科>

- ・工学部・創造工学部・先進工学部
- ・情報変革科学部・未来変革科学部
- ・工学研究科・創造工学研究科
- ・先進工学研究科・情報科学研究科
- ・社会システム科学研究科

- ・ 他の奨学金（貸与、給付）との併給可。この場合は申請書に内容を記載すること。
- ・ 授業料の減免制度との併用可。この場合は申請書に内容を記載すること。
- ・ **応募時に取得予定の学位が決まっていない、もしくは取得予定の学位に変更の可能性がある学生は応募できません。また別紙2に記載のない所属・学位は対象外です。**

4. 募集概要

- ① 募集人数 大学担当課に通知の人数
- ② 応募締切 大学担当課にて設定

<大学宛応募書類提出方法>

本学HPに掲載の申請書類（Excel/日本人学生向け給与奨学金-申請書・口座登録届）を作成し、下記提出〆切日までに、**教学センター津田沼学生担当**の下記メールアドレス宛にメールにて提出してください。

⇒ gakusei-stf@chibatech.ac.jp

大学宛メール提出〆切：4/28（火）



5. 応募方法

所定の申請書類一式に必要な事項を記入し、必要書類を揃えたうえで、大学からの推薦を受け、大学担当部門より応募すること。**学生から当財団へのお問い合わせや直接応募はできません。**

	書類名	データ形式	備考
1	申請書・口座登録届	Excel	PDF 化しないこと。 フォントやセルの大きさを調整しないこと。
2	推薦書・誓約書	PDF	署名、捺印欄あり。
3	所得証明書	PDF	<ul style="list-style-type: none"> ・市区町村が発行する公的な所得証明書で、収入額および所得控除額等の記載があるものを提出する。 ・令和6年1月1日から令和6年12月31日までの所得に基づく証明書とする。 ・生計維持者（原則として父母両方）の証明書を提出すること。ただし、父母が離婚または死別している場合は、現在の生計維持者（父または母）のみ提出すること。 <p>【所得証明書とは】 前年の総所得額または課税額等が記載された、市区町村等の公的機関が発行する証明書を指す。</p> <p>【提出書類として認められないもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与所得等に係る特別市民税・県民税・森林環境税 特別徴収額の決定・変更通知書（納税義務者用） ・勤務先から交付される住民税決定通知書 ・源泉徴収票 など
4	成績証明書 (GPA4.0 満点換算値の記載があるもの)	PDF	<ol style="list-style-type: none"> 1) 入学初年度<u>以外</u>の学生 <ul style="list-style-type: none"> ・現課程における最新の成績証明書を提出 (2) 他大学からの編入生・大学院新入生 (入学初年度の学生) <ul style="list-style-type: none"> ・前課程までの成績証明書を提出 ・厳封された原本を郵送にて提出（開封無効）。 ※締切日までに到着するようご注意ください。 (3) GPA の記載がない成績証明書の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・GPA 証明書を併せて提出すること ・GPA 換算表がある場合は、換算表も併せて提出。
5	GPA 計算表	Excel	※必要な場合は提出ください。



③ 注意事項

- 申請書はすべての事項を正しく入力すること。
「2026年度 日本人学生向け給与奨学金 申請書記入例」を参照してください。
- 空欄や規定の文字数以下の欄がある場合は、書類不備として扱います。
- 記入内容に虚偽があると判明した場合には、採用の取り消し、奨学金の返金等の措置を取る場合があります。
- 提出書類に不備がある場合は、不採用となります。当財団から不備のお知らせはしませんので、十分に確認したうえでご応募ください。なお、公平を期すため、当財団による提出前確認は実施しておりません。併せて別紙4「よくある申請書の不備事例」をご確認ください。
- 提出後に書類の修正、変更はできません。
- 応募書類の返却はいたしません。
- 募集締切後に提出された応募書類および追加書類は、理由の如何を問わず受理しません。

6. 採用および採用後の流れ

当財団選考委員会にて審査のうえ、採否を決定します。審査結果は、各大学へ7月末から8月上旬に通知します。大学より応募者へ結果をお伝えください。

4月～	応募開始 大学選考 大学から当財団へ推薦
7月下旬	日揮・実吉奨学会 選考委員会
7月末～8月上旬	採否結果の通知
8月中	奨学金の振り込み
9月～12月	奨学生面談 (別紙3参照)
年度末～翌年度4月末	成績証明書ならびに卒業・修了証明書の提出

- 奨学生面談の実施予定日は、別紙3にてご確認ください。なお、別紙3の予定から面談実施日が前後する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 当財団の審査基準ならびに結果に関してのご質問にはお答えいたしかねますので、あらかじめご了承ください。



7. 奨学生の義務

奨学生として採用された場合は、次に定める義務を履行する必要があります。なお、これらの義務に違反した場合や、後記8項に定める事由に該当した場合は、資格喪失等の対象となることがあります。

- (1) 奨学金は奨学生本人の学資に充て、有効に活用し、学業に励むとともに学生としてふさわしい生活を送ること。また、社会に貢献する有益な活動を志し、これに努めること。
本奨学金を貸与奨学金の返済に充てることは認めない。

- (2) 当財団が9月～12月に実施する面談に参加すること。(別紙3参照)

詳細は、面談実施の約1か月前までに通知します。必ず出席してください。原則として、面談を欠席した場合は採用を取り消しの対象となります。

ただし、社会情勢等により面談が実施されない場合、または当財団により面談出席が免除された場合には、当財団事務局の指示に従い、所定の手続きを行っていただきます。

- (3) 給付対象期間中に下記の事由が生じた場合は、奨学生は速やかに大学担当課へ届け出るものとする。大学担当課は内容を確認のうえ、遅滞なく当財団へ報告するものとする。本奨学金は大学推薦による応募であることを踏まえ、当財団への報告は大学担当課を通じて行うものとする。

- ① 休学するとき
- ② 留年等、最短修業年限で卒業ができないことが確定したとき
- ③ 大学より停学処分を受けた時
- ④ 学籍を失ったとき(自主退学、転学等を含む)
- ⑤ 他の大学や学部へ転学・編入学・転部(科)することが決まったとき
- ⑥ 当財団に申請した情報等(氏名、住所、電話番号等)に変更があったとき
- ⑦ 本奨学金は、在籍大学所在地における修学および学生生活の支援を目的としています。このため、**給付対象期間中は原則として在籍大学所在地において学生生活を継続することを要件とします。**

給付対象期間中に、日本を出国する学内活動(交換留学、海外派遣、長期研修等)により在籍大学を3か月以上離れて修学する予定がある場合、または学外活動による渡航が予定されている場合は、本奨学金の対象外とします。

ただし、大学の授業期間外(夏季・春季休暇等)における渡航や学会参加等の渡航についてはこの限りではありません。

- ⑧ 当財団の奨学金受給を辞退するとき

8. 奨学生の資格喪失・奨学金の返金

「7. 奨学生の義務」を履行しなかった場合、また下記に該当したときは、当財団が状況を審査のうえ、資格喪失・給付金返金等の措置を行います。

- ① 学業成績または品行が不良であるとき
- ② 休学するとき



- ③ 学籍を失ったとき（自主退学、転学等を含む）
- ④ 留年等、最短修業年限で卒業ができないことが確定したとき
- ⑤ 大学より停学処分を受けた時
- ⑥ 併給を認めていない奨学金等の受給があった場合
- ⑦ 申請内容に虚偽があることが判明した場合
- ⑧ 当財団の奨学金受給を辞退するとき
- ⑨ 反社会的勢力と何らかの関わりを有することが判明したとき
- ⑩ その他、財団が奨学生として不適当と判断した場合

奨学生としての資格を失った場合は、辞退届の提出が必要です。辞退届の書式を当財団よりお送りします。上記の状況が生じた際には、速やかに大学担当部門より当財団へご連絡ください。

9. その他

- (1) 当財団の奨学金給付は、奨学生の卒業後の進路、就職先その他将来の選択について、いかなる制約または義務を課すものではありません。
- (2) 選考の過程において、内容確認等のため、必要に応じて追加資料の提出をお願いする場合があります。
- (3) 就学状況のフォローアップ
奨学生の就学状況の確認を実施いたします。採用後の面接に加え、年度末には当年度の成績証明書（GPA 記載付）を2027年4月末までに担当部署よりご提出ください。GPA記載のない成績証明書は、GPA 証明書も併せてご提出ください。また卒業・修了年度の場合は卒業・修了証明書も併せてご提出ください。奨学金給付対象期間中の就学が確認できない場合は、または成績不良等により奨学生として適当でないと当財団が判断した場合は、奨学金を返金いただきます。
- (4) **別紙2「対象学位」の掲載理由に関する個別のお問い合わせにはお答えしていません。**

10. 個人情報の取扱いについて

応募に際して申請者より提供された個人情報は、当財団の奨学金事の選考・給付・管理等の業務を遂行するために必要となる業務に限って使用します。ご了承の上ご応募ください。

(別紙1)

公益財団法人 日揮・実吉奨学会
日本人学生向け給与奨学金 指定大学
(72校 五十音順)

秋田大学	茨城大学	岩手大学	宇都宮大学
愛媛大学	大分大学	大阪大学	大阪公立大学
岡山大学	お茶の水女子大学	学習院大学	鹿児島大学
金沢大学	関東学院大学	北見工業大学	岐阜大学
九州大学	九州工業大学	京都大学	熊本大学
群馬大学	慶應義塾大学	工学院大学	神戸大学
埼玉大学	佐賀大学	静岡大学	芝浦工業大学
上智大学	信州大学	成蹊大学	千葉大学
千葉工業大学	中央大学	筑波大学	電気通信大学
東海大学	東京大学	東京海洋大学	東京科学大学
東京電機大学	東京都市大学	東京都立大学	東京農工大学
東京理科大学	同志社大学	東北大学	徳島大学
鳥取大学	富山大学	豊橋技術科学大学	長岡技術科学大学
長崎大学	名古屋大学	名古屋工業大学	新潟大学
日本大学	日本女子大学	兵庫県立大学	広島大学
福井大学	北海道大学	宮崎大学	室蘭工業大学
明治大学	山形大学	山口大学	山梨大学
横浜国立大学	立命館大学	琉球大学	早稲田大学



(別紙2) 学部

	大学	学部	学位：学士
あ 行	秋田大学	医学部	医学
		総合環境理工学部	工学
			理学
			理工学
		情報データ科学部	情報データ科学
	茨城大学	理学部	理学
		工学部	工学
		農学部	農学
	岩手大学	理工学部	理工学
			工学
		農学部	農学
			獣医学
	宇都宮大学	地域デザイン科学部	工学
		工学部	工学
		農学部	農学
	愛媛大学	理学部	理学
		医学部	医学
		工学部	工学
		農学部	農学
	大分大学	医学部	医学
		理工学	工学
			理工学
	大阪大学	理学部	理学
		医学部	医学
		歯学部	歯学
		薬学部	薬学
			薬科学
		工学部	工学
	基礎工学部	工学	
	大阪公立大学	理学部	理学
		工学部	工学
		農学部	農学
獣医学部		獣医学	
医学部		医学	
岡山大学	理学部	理学	
	医学部	医学	
	歯学部	歯学	
	薬学部	薬学	
		創薬科学	
	工学部	工学	
	農学部	農学	
お茶の水女子大学	理学部	理学	
	共創工学部	工学	
か 行	学習院大学	理学部	理学
	鹿児島大学	理学部	理学
		医学部	医学
		歯学部	歯学
		工学部	工学
		農学部	農学
		水産学	水産学
		共同獣医学部	獣医学
			農学
	金沢大学	理工学域	理学
			工学
		医薬保健学域	医学
			薬学
			生命医科学 創薬科学

	大学	学部	学位：学士	
か 行	関東学院大学	理工学部	理工学	
	北見工業大学	工学部	工学	
		岐阜大学	医学部	医学
			工学部	工学
		応用生物化学部	応用生物科学 獣医学	
	九州大学	理学部	理学	
		医学部	医学	
			生命医科学	
		歯学部	歯学	
		薬学部	創薬科学 薬学	
		工学部	工学	
		農学部	農学	
	九州工業大学	工学部	工学	
			情報工学	
	京都大学	理学部	理学	
		医学部	医学	
		薬学部	薬科学	
			薬学	
		工学部	工学	
		農学部	農学	
	熊本大学	理学部	理学	
		医学部	医学	
		薬学部	薬学	
			創薬科学 生命薬科学	
		工学部	工学	
	群馬大学	医学部	医学	
		理工学部	理工学	
	慶應義塾大学	医学部	医学	
		理工学部	工学	
			理学	
		薬学部	薬学 薬科学	
工学院大学	先進工学部	工学		
	工学部	工学		
	工学部第1部	工学		
	工学部第2部	工学		
	建築学部	建築学		
	情報学部	工学		
		情報学		
	グローバルエンジニアリング学部	工学		
神戸大学	理学部	理学		
	医学部	医学		
		医工学		
	工学部	工学		
	システム情報学部	システム情報学		
	農学部	農学		
埼玉大学	理学部	理学		
	工学部	工学		
	佐賀大学	医学部	医学	
		理工学部	理学	
			工学	
農学部	農学			
静岡大学	理学部	理学		
	工学部	工学		
	農学部	農学		

(別紙2) 学部

大学	学部	学位：学士	
さ 行	芝浦工業大学	工学部	工学
		システム理工学部	工学
			生命科学
			数理学部
		デザイン工学部	デザイン工学
	建築学部	建築学	
	上智大学	理工学部	理工学
	信州大学	理学部	理学
		医学部	医学
		工学部	工学
農学部		農学	
繊維学部		工学 農学	
成蹊大学	理工学部	理工学	
た 行	千葉大学	理学部	理学
		工学部	工学
		園芸学部	農学
		医学部	医学
		薬学部	薬学 薬科学
		情報・データサイエンス学部	工学
千葉工業大学	工学部	工学	
	創造工学部	工学	
	先進工学部	工学	
	情報変革科学部	工学	
	未来変革科学部	工学	
中央大学	基幹理工学部	理学 工学	
	社会理工学部	工学	
	先進理工学部	工学	
筑波大学	生命環境学群	理学	
		農学	
	理工学群	理学	
		工学	
	情報学群	情報科学 情報工学	
医学群	医学 医療科学		
電気通信大学	情報理工学域	工学	
東海大学	情報通信学部	情報通信学	
	理学部	理学	
	情報理工学部	工学	
	建築都市学部	工学	
	工学部	工学	
	医学部	医学	
	海洋学部	海洋学 工学	
	農学部	農学	
生物学部	理学		
東京大学	理学部	理学	
	工学部	工学	
	農学部	農学 獣医学	
	薬学部	薬科学 薬学	
	医学部	医学	
東京海洋大学	海洋生命科学部	海洋科学	
	海洋工学部	工学	
	海洋資源環境学部	海洋科学	

大学	学部	学位：学士		
た 行	東京科学大学	理学院	理学	
		工学院	工学	
		物質理工学院	理学	
			工学	
		情報理工学院	理学	
			工学	
		生命理工学院	理学	
			工学	
			環境・社会理工学院	工学
			医学部	医学
	東京電機大学	歯学部	歯学	
		工学部	工学	
		理工学部	理学	
			工学	
未来科学部		情報学		
システムデザイン工学部	工学			
東京都市大学	理工学部	工学 理学		
	建築都市デザイン学部	工学		
	情報工学部	工学		
東京都立大学	理学部	理学		
	都市環境学部	理学 工学		
	システムデザイン学部	工学		
		情報科学		
東京農工大学	農学部	農学 獣医学		
	工学部	工学		
	東京理科大学	理学部	理学	
東京理科大学	薬学部	薬学 薬科学		
	工学部	工学		
	創域理工学部	理学 工学		
	先進工学部	工学		
	同志社大学	理工学部	工学 理学	
生命医科学部	工学			
	理学			
東北大学	理学部	理学		
	工学部	工学		
	医学部	医学		
	歯学部	歯学		
	薬学部	創薬科学 薬学		
	農学部	農学		
	徳島大学	医学部	医学	
歯学部	歯学			
	薬学			
	薬科学			
理工学部	理工学			
鳥取大学	医学部	医学 生命科学		
	工学部	工学		
	農学部	農学 獣医学		



(別紙2) 学部

	大学	学部	学位：学士
た 行	富山大学	理学部	理学
		医学部	医学
		薬学部	薬学
			薬科学
		工学部	工学
	都市デザイン学部	理学	
工学			
豊橋技術科学大学	工学部	工学	
な 行	長岡技術科学大学	工学部	工学
	長崎大学	医学部	医学
		歯学部	歯学
		薬学部	薬学
			薬科学
		情報データ科学部	情報データ科学
		工学部	工学
	水産学部	水産学	
	名古屋大学	情報学部	情報学
		理学部	理学
		医学部	医学
		工学部	工学
		農学部	農学
	名古屋工業大学	工学部	工学
			学術
	新潟大学	理学部	理学
		医学部	医学
工学部		工学	
農学部		農学	
日本大学	理工学部	工学	
		理学	
	生産工学部	工学	
	工学部	工学	
	医学部	医学	
	歯学部	歯学	
	松戸歯学部	歯学	
	生物資源科学部	生物資源学	
		獣医学	
薬学部	薬学		
日本女子大学	理学部	理学	
は 行	兵庫県立大学	工学部	工学
		理学部	理学
広島大学	理学部	理学	
	医学部	医学	
	歯学部	歯学	
	薬学部	薬学	
		薬科学	
	工学部	工学	
	生物生産学部	農学	
情報科学部	情報科学		
福井大学	医学部	医学	
	工学部	工学	

	大学	学部	学位：学士
は 行	北海道大学	理学部	理学
		工学部	工学
		医学部	医学
		歯学部	歯学
		薬学部	薬科学
			薬学
		農学部	農学
		獣医学部	獣医学
		水産学部	水産学
		ま 行	宮崎大学
工学部	工学		
農学部	農学		
	獣医学		
室蘭工業大学	理工学部		理学
	工学部		工学
明治大学	理工学部	工学	
		理学	
	農学部	農学	
	総合数理学部	理学	
工学			
や 行	山形大学	理学部	理学
		医学部	医学
		工学部	工学
		農学部	農学
	山口大学	理学部	理学
		医学部	医学
		工学部	工学
		農学部	農学
	共同獣医学部	獣医学	
	山梨大学	医学部	医学
工学部		工学	
生命環境学部		生命工学農学 環境科学	
横浜国立大学	理工学部	理学	
	工学		
都市科学部	工学		
り 行	立命館大学	理工学部	工学
		理学	
		情報理工学部	工学
		薬学部	薬学
	薬科学		
	生命科学部	理学	
	工学		
琉球大学	理学部	理学	
	医学部	医学	
	工学部	工学	
	農学部	農学	
わ 行	早稲田大学	基幹理工学部	理学
		工学	
		創造理工学部	建築学
		工学	
		先進理工学部	理学
工学			
教育学部：理学科・数学科	理学		



(別紙2) 修士

	大学	大学院	学位：修士		
あ 行	秋田大学	国際資源学研究科 (資源政策コース除く)	理学 工学		
		医学系研究科	医科学		
		理工学研究科	理学		
			理工学		
			工学		
		先進ヘルスケア工学院	工学		
	茨城大学	理工学研究科	理学 工学		
		農学研究科	農学		
		岩手大学	総合科学研究科	工学 農学 水産学 理工学	
	宇都宮大学		地域創生科学研究科	農学 工学 光工学 分子農学	
			愛媛大学	理工学研究科	工学 理学 数理情報学
				農学研究科	農学
		大分大学		医学系研究科	
	工学研究科		工学		
	大阪大学	理学研究科	理学		
		医学系研究科	医科学		
		薬学研究科	薬科学		
		工学研究科	工学		
		基礎工学研究科	工学		
		情報科学研究科	情報科学		
			理学 工学		
		生命機能研究科	生命機能学 理学 工学		
	大阪公立大学	情報学研究科	情報学		
		理学研究科	理学		
		工学研究科	工学		
		農学研究科	農学		
		医学研究科	医科学		
	岡山大学	医歯薬学総合研究科	医科学		
			歯科学 薬科学		
		環境生命自然科学研究科	理学 工学 環境学 農学		
			お茶の水女子大学	人間文化創成科学研究科	理学
			学習院大学	自然科学研究科	理学
	鹿児島大学	理工学研究科		理学 工学 学術	
		医歯学総合研究科	医科学		
		金沢大学	新学術創成研究科	ナノ科学	
	自然科学研究科		理学 工学		
			医薬保健学総合研究科	医科学 創薬科学	
	関東学院大学		工学研究科	工学	
	北見工業大学	大学院	工学		
	岐阜大学	自然科学技術研究科	工学 応用生物科学		

	大学	大学院	学位：修士		
か 行	九州大学	理学府	理学		
		医学系学府	医科学		
		歯学府	口腔科学		
		薬学府	創薬科学		
		工学府	工学		
		生物資源環境科学府	農学		
		数理学府	数理学 技術数理学		
		システム生命科学府	システム生命科学		
			理学 工学 情報科学		
			システム情報科学府	情報科学 理学 工学 学術	
				総合理工学府	理学 工学 学術
		九州工業大学	工学府	工学	
			情報工学府	情報工学	
			生命体工学研究科	工学 情報工学 学術	
	京都大学	理学研究科	理学		
		医学研究科	医科学		
		薬学研究科	薬科学 薬学		
			工学研究科	工学	
		農学研究科	農学		
		エネルギー科学研究科	エネルギー科学		
		情報学研究科	情報学		
		生命科学研究科	生命科学		
	熊本大学	自然科学教育部	理学 工学 情報学		
			医学教育部	医科学	
		薬学教育部	薬科学		
	群馬大学	医学系研究科	生命科学		
		理工学府	理工学		
	慶應義塾大学	医理工レギュラトリーサイエンス学府	医理工学		
		医学研究科	医科学		
		理工学研究科	理学 工学		
			システムデザイン・マネジメント研究科	システムエンジニアリング学	
	薬学研究科	薬科学			
	工学院大学	工学研究科	工学 情報学 建築学 システムデザイン		
			神戸大学	理学研究科	理学
				医学系研究科	バイオメディカルサイエンス 医工学
	工学研究科	工学			
	システム情報学研究科	システム情報学 工学			
	農学研究科	農学			
	海洋科学研究科	海洋科学			



(別紙2) 修士

	大学	大学院	学位：修士	
さ 行	埼玉大学	理工学研究科	理学	
			工学	
	佐賀大学	医学系研究科	医科学	
			理学	
		工学系研究科	工学	
	静岡大学	総合科学技術研究科	理学	
			工学	
			農学	
	芝浦工業大学	理工学研究科	工学	
			システム理工学	
			建築学	
			理工学	
	上智大学	理工学研究科	工学	
	信州大学	総合理工学研究科	理学	
			工学	
			農学	
			医工学	
			医科学	
	成蹊大学	理工学研究科	理工学	
			工学	
	た 行	千葉大学	融合理工学府	理学
工学				
学術				
		園芸学研究科	農学	
			医学薬学府	医科学
千葉工業大学		工学研究科	工学	
			創造工学研究科	工学
			先進工学研究科	工学
			情報科学研究科	工学
			社会システム科学研究科	工学
中央大学	理工学研究科	理学		
		工学		
筑波大学	理工情報生命学術院	理学		
		工学		
		工学		
	生命地球科学研究群	理学		
電気通信大学	情報理工学研究科	農学		
		工学		
		学術		
東海大学	理学研究科	理学		
		工学研究科	工学	
		海洋学研究科	海洋学	
		医学研究科	医科学	
		農学研究科	農学	
東京大学	理学系研究科	理学		
		工学系研究科	工学	
		農学生命科学研究科	農学	
		薬学系研究科	薬科学	
		数理科学研究科	数理科学	
		情報理工学系研究科	情報理工学	
東京海洋大学	医学系研究科	医科学		
		海洋科学技術研究科	海洋科学	
			工学	

	大学	大学院	学位：修士
た 行	東京科学大学	理学院	理学
		工学院	工学
		物質理工学院	理学
			工学
		情報理工学院	理学
			工学
		生命理工学院	理学
			工学
		環境・社会理工学院	工学
			理学
	医歯学総合研究科	医科学	
		歯科学	
		理学	
		工学	
	東京電機大学	工学研究科	工学
			理学
		理工学研究科	工学
			情報学
	未来科学研究科	工学	
		システムデザイン工学研究科	工学
	東京都市大学	総合理工学研究科	工学
	東京都立大学	理学研究科	理学
			理学
		都市環境科学研究科	工学
			建築学
	システムデザイン研究科	工学	
		情報科学	
東京農工大学	農学府	農学	
		学術	
	工学府	工学	
		学術	
		先進学際科学学府	工学
東京理科大学	理学研究科	農学	
		理学	
		学術	
		薬学研究科	薬科学
		工学研究科	工学
		創域理工学研究科	理学
同志社大学	理工学研究科	工学	
		理学	
		生命医科学研究科	工学
東北大学	理学研究科	工学	
		理学	
		工学研究科	工学
		医学系研究科	医科学
		医工学研究科	医工学
		歯学研究科	口腔科学
		薬学研究科	薬科学
		農学研究科	農学
		情報科学研究科	情報科学
		生命科学研究科	生命科学
環境科学研究科	環境科学		



(別紙2) 修士

	大学	大学院	学位：修士	
た 行	徳島大学	創成科学研究科	理学	
			工学	
			生物資源学	
		医学研究科	医科学	
	鳥取大学	持続性社会創成科学研究科	工学	
			農学	
	富山大学	医学薬学教育部	医科学	
			薬科学	
		理工学教育部	理学	
	豊橋技術科学大学	大学院	工学	
工学				
な 行	長岡技術科学大学	工学研究科	工学	
	長崎大学	総合生産科学研究科	情報データ科学	
			工学	
			水産学	
		医歯薬学総合研究科	医科学	
	熱帯医学・グローバルヘルス研究科	熱帯医学	薬科学	
			医科学	
			医科学	
	名古屋大学	情報学研究科	情報学	
		理学研究科	理学	
		医学系研究科	医科学	
		工学研究科	工学	
		生命農学研究科	農学	
		多元数理科学研究科	数理学	数理学
				環境学
				理学
	環境学研究科	環境学	工学	
			建築学	
			創薬科学研究科	創薬科学
	名古屋工業大学	工学研究科	工学	
			学術	
	新潟大学	自然科学研究科	学術	
			理学	
			工学	
			農学	
		医歯学総合研究科	医科学	医科学
				総合学術研究科
医歯保健学研究科		医科学	工学	
	農学			
	農学			
日本大学	総合基礎科学研究科	理学		
		理工学研究科	工学	
		理学		
	生産工学研究科	工学	学術	
			学術	
	工学研究科	工学		
日本女子大学	理学研究科	理学		
		理学		
は 行	兵庫県立大学	工学研究科	工学	
		物質理学研究科	理学	
		生命理学研究科	理学	

	大学	大学院	学位：修士	
は 行	広島大学	先進理工系科学研究科	理学	
			工学	
			情報科学	
		統合生命科学研究科	理学	
			工学	
			農学	
	福井大学	工学研究科	学術	
			医科学	
			薬科学	
	北海道大学	理学院	理学	
			工学	
		工学院	工学	
			医学院	医科学
		医理工学院	医理工学	
		農学院	農学	
		水産科学院	水産科学	
		生命科学院	生命科学	
		総合化学院	総合化学	薬科学
				環境科学院
	情報科学院	工学		
宮崎大学	医学獣医学総合研究科	医科学		
		動物医科学		
		工学研究科	工学	
	農学研究科	農学	農学	
			水産学	
			学術	
室蘭工業大学	工学研究科	工学		
明治大学	理工学研究科	工学		
		建築学		
		理学		
	農学研究科	農学	学術	
			農学	
			先端数理科学研究科	工学
山形大学	医学系研究科	理学		
		工学		
		情報理工学		
	理工学研究科	工学		
		有機材料システム研究科	工学	
		農学研究科	農学	
山口大学	創成科学研究科	農学		
		生命科学		
		理学		
		工学		
山梨大学	医工農学総合教育部	医科学		
		工学		
		農学		
横浜国立大学	理工学府	理学		
		工学		
	環境情報学府	理学		
		工学		
都市イノベーション学府	情報学			
工学				



(別紙2) 修士

	大学	大学院	学位：修士
ら 行	立命館大学	理工学研究科	工学
			理学
		情報理工学研究科	工学
			生命科学研究科
	琉球大学	医学研究科	医科学
		理工学研究科	理学
工学			
農学研究科	農学		
わ 行	早稲田大学	基幹理工学研究科	工学
			理学
		創造理工学研究科	工学
			建築学
			理学
		先進理工学研究科	工学
			理学
		教育学研究科 数学教育専攻	理学
情報生産システム研究科	工学		
環境・エネルギー研究科	工学		



(別紙3)

2026年度 奨学生面談日 予定表

面談は、平日の大学開校時間内での実施とし、大学が定める休日は除きます。

実際の面談実施日は以下の予定表から前後する可能性がありますこと、予めご了承ください。

大学名	キャンパス	面談日	備考
秋田大学	手形	10月20日	本道も手形で実施
茨城大学	阿見・日立・水戸	12月21日	
岩手大学	上田	10月19日	
宇都宮大学	陽東	10月6日	
愛媛大学	城北	12月16日	
大分大学	旦野原・挾間	11月26日	
大阪大学	吹田	11月17日	
大阪公立大学	杉本・中百舌鳥	11月16日	
岡山大学	津島	10月29日	
お茶の水女子大学	大塚	10月6日	
学習院大学	目白	10月20日	
鹿児島大学	郡元	12月10日	
金沢大学	角間・室町	11月11日	
関東学院大学	金沢八景	9月17日	
北見工業大学	北見	10月23日	
岐阜大学	柳戸	11月12日	
九州大学	伊都・馬出	12月8日	筑紫は馬出で実施
九州工業大学	飯塚・戸畑・若松	11月25日	
京都大学	桂・吉田	11月18日	
熊本大学	黒髪	12月10日	本荘は黒髪で実施
群馬大学	桐生・昭和	10月7日	
慶應義塾大学	湘南藤沢・矢上	9月29日	
工学院大学	新宿	10月9日	
	八王子	12月3日	
神戸大学	鶴甲	10月27日	
埼玉大学	下大久保	11月2日	
佐賀大学	本庄	12月9日	
静岡大学	静岡・浜松	12月2日	
芝浦工業大学	大宮・豊洲	9月25日	
上智大学	四谷	10月9日	
信州大学	伊那	11月6日	
	上田	11月10日	
	長野・松本	11月9日	
成蹊大学	吉祥寺	10月9日	
千葉大学	西千葉	10月13日	亥鼻は西千葉で実施
千葉工業大学	津田沼	9月28日	
中央大学	後楽園	10月15日	
筑波大学	筑波	10月14日	
電気通信大学	調布	12月15日	



(別紙3)

東海大学	伊勢原	10月1日	
	湘南	11月5日	
東京大学	本郷	10月13日	
東京海洋大学	越中島・品川	10月16日	
東京科学大学	大岡山	12月3日	すずかけ台は大岡山で実施
	湯島	9月30日	
東京電機大学	千住	10月14日	
	鳩山・高坂	11月2日	
東京都市大学	世田谷・横浜	9月18日	
東京都立大学	南大沢	9月24日	
東京農工大学	小金井	12月14日	
	府中	12月15日	
東京理科大学	神楽坂	9月10日	
	葛飾・野田	9月9日	
同志社大学	京田辺	11月20日	
東北大学	川内	10月19日	
徳島大学	常三島	12月17日	蔵本は常三島で実施
鳥取大学	鳥取・米子	10月26日	
富山大学	五福	11月10日	杉谷は五福で実施
豊橋技術科学大学	豊橋	11月12日	
長岡技術科学大学	長岡	9月2日	
長崎大学	文教	12月9日	
名古屋大学	東山	11月30日	大幸・鶴舞は東山で実施
名古屋工業大学	御器所	12月1日	
新潟大学	五十嵐	10月8日	
日本大学	郡山	10月6日	
	駿河台	9月30日	
	船橋	9月28日	
日本女子大学	目白	10月20日	
兵庫県立大学	播磨理学・姫路工学	10月28日	
広島大学	東広島・霞	10/30	
福井大学	文京	11月11日	
北海道大学	札幌	10月21日	
宮崎大学	木花	12月11日	
室蘭工業大学	室蘭	10月22日	
明治大学	生田	10月2日	
	中野	12月14日	
山形大学	小白川・米沢	10月5日	
山口大学	常盤・小串・吉田	11月24日	
山梨大学	甲府	11月6日	
横浜国立大学	常盤台	10月15日	
立命館大学	茨木	11月17日	
	びわこ	11月19日	
琉球大学	千原	12月7日	西普天間は千原で実施
早稲田大学	戸山	11月4日	全キャンパス戸山で実施

(別紙4)

よくある申請書の不備事例

申請書でよくみられる誤った記入例です。申請書作成の際に参考にしてください。

1. 選択項目が未選択のまま提出されている

現住所、性別、在籍大学の課程欄、親の住所、親族の状況欄「同居・別居」など、選択が必要な項目があります。該当する内容を必ず選択してください。

2. 在籍大学欄の名称が通称、略称で記入されている

学部・研究科名、学科・専攻名は通称ではなく、正式名称で記入してください。

3. 一人暮らしを独立生計と扱っている

当奨学金における生計維持者とは、学生の学費や生活費を主として負担している者を指し、原則として父母がこれに該当します。**住民票を移し一人暮らしをしている場合でも、独立生計とは認められません。**ただし、児童施設入所、里親の養育、両親の死亡等は独立生計として取り扱います。

4. 年収欄の記載金額が誤っている

年収とは一般的に控除前の収入額を指します。所得証明書に記載されている「給与収入額（総支給額）」を記入してください。「給与所得額」など**控除後の金額ではありません。**

5. 奨学生の就学場所に関する誤解

本奨学金は、在籍大学における修学および学生生活の支援を目的としています。このため、給付対象期間中は原則として在籍大学所在地において修学していることを要件とします。**給付対象期間中に交換留学や海外派遣等により日本を3か月以上出国し、在籍大学を離れて修学する予定がある場合は応募対象外とします。学外活動による渡航は、日数を問わず応募対象外とします。**ただし、夏期休暇等の授業期間外の渡航や学会参加は差し支えありません。

6. その他

生計維持者が海外赴任等により日本の所得証明書を取得できない場合は、赴任先国の公的機関が発行する収入証明書を代替書類として提出することができます。なお、勤務先等の会社が発行する源泉徴収票、給与証明書、給与明細等は、所得証明書の代替書類として認めません。また、日本語または英語以外で発行された証明書については、内容が分かる日本語訳を添付して

(別紙4)

よくある申請書の不備事例

申請書でよくみられる誤った記入例です。申請書作成の際に参考にしてください。

1. 選択項目が未選択のまま提出されている

現住所、性別、在籍大学の課程欄、親の住所、親族の状況欄「同居・別居」など、選択が必要な項目があります。該当する内容を必ず選択してください。

2. 在籍大学欄の名称が通称、略称で記入されている

学部・研究科名、学科・専攻名は通称ではなく、正式名称で記入してください。

3. 一人暮らしを独立生計と扱っている

当奨学金における生計維持者とは、学生の学費や生活費を主として負担している者を指し、原則として父母がこれに該当します。住民票を移し一人暮らしをしている場合でも、独立生計とは認められません。ただし、児童施設入所、里親の養育、両親の死亡等は独立生計として取り扱います。

4. 年収欄の記載金額が誤っている

年収は、所得証明書に記載されている「給与収入額（総支給額）」をそのまま正確にご記入ください。「給与所得額」などの控除後の金額ではありません。

また、四捨五入や概算、端数を切り上げ・切り捨てした数値、任意にまとめた金額の記入は認められません。必ず証明書記載の金額を一円単位で一致させて記入してください。

5. 奨学生の就学場所に関する誤解

本奨学金は、在籍大学における修学および学生生活の支援を目的としています。このため、給付対象期間中は原則として在籍大学所在地において修学していることを要件とします。給付対象期間中に交換留学や海外派遣等により日本を3か月以上出国し、在籍大学を離れて修学する予定がある場合は応募対象外とします。学外活動による渡航は、日数を問わず応募対象外とします。ただし、夏期休暇等の授業期間外の渡航や学会参加は差し支えありません。

6. その他

生計維持者が海外赴任等により日本の所得証明書を取得できない場合は、赴任先国の公的機関が発行する収入証明書を代替書類として提出することができます。なお、勤務先等の会社が発行する源泉徴収票、給与証明書、給与明細等は、所得証明書の代替書類として認めません。また、日本語または英語以外で発行された証明書については、内容が分かる日本語訳を添付してください。提出書類は、公的機関名、発行日、収入額等が確認できるものに限りです。

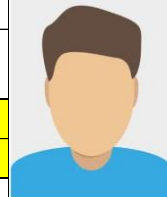
日揮・実吉奨学会 給与奨学生申請書 記載例

申請日 2026年 4月 30日

※奨学会使用欄

K
2026-

フリガナ	ニッキ サネシ		生年月日		性別
氏名	日揮 実吉		西暦 2004年6月1日 21歳		男
現住所	〒 220-6001	自宅外通学	携帯電話	080-1234-5678	
	神奈川県横浜市西区みなとみらい5-14-3 クイーンズタワーA107号室		E-mail	abcde@fghi.or.jp	
在籍大学	大学名	〇〇大学	課程	学部	入学
	学部(府)・研究科	理工学部	学年	3	卒業予定
	学科・専攻	機械工業科	キャンパス	みなとみらいキャンパス	
親の住所	〒 103-0026	借家	携帯電話	所有者 母	
	東京都中央区日本橋兜町15-1		090-9876-5432		
	兜町マンション601号		GPA	3.52	



「親族の状況」欄記載の留意点

1. 記入対象: 学生本人を基準に、同居・別居を問わず「2親等内の親族」をすべて記載してください。

父母が死亡・生別の場合も氏名は記載し、その年月を氏名の下に記載してください。

2. 同居・別居の判断基準: 「父・母」などの生計維持者との関係で判断します。

同居: 生計維持者と一緒に住んでいる場合。 別居: 生計維持者と別々に住んでいる場合。

3. 年収・収入欄の記載: 生計維持者と同居している親族は収入欄の記入が必要(別居している親族の収入欄は記入不要)

ただし単身赴任の親族は「同居」とみなし、収入を記載してください。学生など収入がない場合は、『0』と記載してください。

学生本人の父母がともに健在の場合は、収入に関わらず父母2名を生計維持者とし、それぞれの年収を必ず記載してください。

なお、父母が離婚または死別している場合は、現在の生計維持者(父または母)のみを記載してください。

同居/別居	氏名	続柄	年齢	職業・学校 (会社・学年等)	年収	給与収入以外 (主な収入源)
別居	鈴木 太郎 (離婚 2000年10月)	父	52	離婚により生活を別にしており、収入欄の記載は不要		
同居	日揮 花子 (同居・別居の基準となる生計維持者)	母	50	会社員 (株式会社〇〇〇〇)	¥4,057,934	¥240,000 (養育費)
同居	日揮 次郎	弟	18	△△高等学校 (3年生)	¥0	
同居	日揮 美咲	姉	23	小学校教諭 (☆☆市立***小学校)	¥3,057,942	生計維持者と同居になるため、収入の記載は必要
同居	日揮 英男	祖父	79	無職		¥798,000 (年金)
同居	日揮 恵子	祖母	79	無職		¥209,992 (年金)
別居	鈴木 修	祖父	85	無職		生計維持者と別居になるため、収入の記載は不要
選択						
選択						
備考	※上記に記載されていない内容や、親族の経済的負担など、特筆すべき事情があればご記入ください。				合計	¥8,363,868

※父または母と死別・離別・別居(単身赴任を除く)の場合は下記の項目も記載してください。

父	離別	死別の場合、遺族年金の受給	選択してください	離婚又は別居の場合、養育費等	有
母	選択してください	死別の場合、遺族年金の受給	選択してください	離婚又は別居の場合、養育費等	選択してください
備考	※補足事項を記入するための自由記載欄				

本人の履歴 (高校以降)	学校名・学部名(予備校・浪人・職歴も記入)	入学/入社年月	卒業/中退/退社年月	備考
	×××高等学校	2020年4月	2023年3月	
	〇〇大学 理工学部 機械工業科	2023年4月	2027年3月	卒業予定
		年 月	年 月	
		年 月	年 月	
		年 月	年 月	

奨学金等の 状況	名称	年額	給付・貸付	受給中・申請中
	〇〇〇奨学財団	¥300,000	給付	受給中
	独立行政法人日本学生支援機構 第二種奨学金	¥240,000	貸付	申請中
	『高等教育の就学支援新制度』の利用状況	¥910,000	申請中	
	授業料免除			

【ご注意】

これ以降の設問には、それぞれ文字数制限がございます。

ご回答の際は、あらかじめメモ帳などで下書きを作成し、コピー＆ペーストで入力されることをおすすめいたします。

なお、文字数制限を超えた場合に表示されるメッセージで「キャンセル」を選択すると、それまでに入力した内容がすべて削除されますのでご注意ください。